

# NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2011年02月28日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2010000012"/> 整理番号 <input type="text" value="11545"/> 担当者 <input type="text" value="渡辺 麻裕"/>
表 題	<input type="text" value="脳機能障害の改善・予防のために脳内芳香族モノアミンの合成を促進させる方法"/>
技術分野	<input type="text" value="食品・バイオ"/> <input type="text" value="化学・薬品"/> <input type="text" value="医薬"/>
適用製品	<input type="text" value="脳内モノアミン合成を促進する医薬品, 保険健康食品, 動物用医薬品"/>
目 的	<input type="text" value="セロトニン, ドーパミン, ノルアドレナリンなどの脳内芳香族モノアミンのレベル低下は, うつ, 意識集中障害, 統合失調, 自閉症などのいくつかの精神疾患や, 不動, 振戦, 痙攣などの運動失調の原因となることがある。このモノアミンレベルを脳内の適所で上昇せしめることによって, これらの中枢性神経疾患のいくつかの症状に対して, 症状の改善, 予防に有効な方法を提供することを目的とする。"/>
技術概要	<input type="text" value="セロトニン, ドーパミン, ノルアドレナリンなどの芳香族モノアミンの生合成を脳内で促進する方法を開発した。芳香族モノアミンはトリプトファンとチロシンから合成される。これらの合成は必須な補酵素テトラヒドロbiopterin(BH4)の脳内レベル上昇によって促進される。これらの芳香族モノアミンはもとより, BH4は末梢から投与しても脳内への有効な移行がない。したがって, これらは脳内で合成されねばならない。&lt;br/&gt;本発明はBH4の生合成前駆体の一つである天然物セピアプテリンが, 末梢から脳内に移行しBH4に転換しうるプロドラッグであることに着目した。セピアプテリンの末梢からの投与は脳内のBH4レベルを非侵襲的かつ持続的に上昇せしめる。実験動物をもちいて, 脳内BH4量の持続的な上昇とセロトニン量の有意な上昇を観察し, さらに行動薬理学的手法による「抗鬱効果」を観察して, セピアプテリンの末梢からの投与の有効性を実証した。"/>

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp